

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年10月4日
【会社名】	株式会社アウトソーシング
【英訳名】	OUTSOURCING Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役会長兼社長 土井 春彦
【本店の所在の場所】	東京都千代田区丸の内一丁目8番3号
【電話番号】	03-3286-4888（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役副社長経営管理本部管掌 鈴木 一彦
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区丸の内一丁目8番3号
【電話番号】	03-3286-4888（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役副社長経営管理本部管掌 鈴木 一彦
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【提出理由】

当社は、平成25年9月24日開催の取締役会において、サンシン電機株式会社（以下、S A E社）及びSANSHIN(MALAYSIA) SDN. BHD.（以下、S A M社）のノウハウによる開発から量産までの一括受託体制の強化によって、生産アウトソーシングサービスの充実及びA S E A Nの主要各国にてグローバルなネットワーク戦略を進めることを目的として、S A E社及びS A M社の全株式を取得し、子会社化することについて決議いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

2 - 1 S A E社

(1) 取得対象子会社に関する事項

商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号	サンシン電機株式会社
本店の所在地	東京都町田市原町田一丁目13番1号
代表者の氏名	代表取締役社長 若島 賢二
資本金の額	310百万円（平成24年12月31日現在）
純資産の額	371百万円（平成24年12月31日現在）
総資産の額	1,007百万円（平成24年12月31日現在）
事業の内容	電子機械器具の製造及び販売、エレクトロニクス製品の受託加工等

最近三年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

決算期	平成22年12月期	平成23年12月期	平成24年12月期
売上高	1,723百万円	1,219百万円	1,712百万円
営業利益	91百万円	13百万円	16百万円
経常利益	70百万円	2百万円	8百万円
当期純利益	30百万円	254百万円	12百万円

提出会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。

2 - 2 S A M社

(1) 取得対象子会社に関する事項

商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号 SANSHIN(MALAYSIA)SDN.BHD.
本店の所在地 Lot55,Bakar Arang Industrial Estate 08000 Sungai Petani,Kedah Darul Aman,Malaysia
代表者の氏名 取締役社長 今野 泰志
資本金の額 15Mil RM (平成24年12月31日現在)
純資産の額 91Mil RM (平成24年12月31日現在)
総資産の額 104Mil RM (平成24年12月31日現在)
事業の内容 電子機械器具の製造及び販売、エレクトロニクス製品の受託加工等

最近三年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

決算期	平成22年12月期	平成23年12月期	平成24年12月期
売上高	358Mil RM	225Mil RM	163Mil RM
営業利益	2Mil RM	1Mil RM	1Mil RM
経常利益	5Mil RM	1Mil RM	1Mil RM
当期純利益	6Mil RM	1Mil RM	6Mil RM

提出会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係 当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
人的関係 当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
取引関係 当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。

(2) 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

当社グループは、国内大手メーカーの生産効率向上を目的とした、研究・開発から実験・評価、量産工程に至るまでの幅広い分野で生産アウトソーシング事業を展開しております。

当社グループの主要顧客である国内大手メーカーでは、昨今の新興国メーカーの台頭による激しいグローバル競争への対応に加え、人口増を伴って富裕層・中間層の拡大が加速し、今後ますます需要が高まる国への進出を目的に、東南アジアなど海外への生産拠点移管を進めております。

このような環境において発生するメーカーニーズに応えるため、既に当社グループでは積極的に海外展開を進めておりますが、重要な拠点と想定するベトナム・タイ・インドネシア・マレーシアにおいて、これまでマレーシアのみ進出できておりませんでした。

一方、S A E社とS A M社は、太平洋セメント株式会社の100%子会社として、カーチューナーをはじめとする高周波アナログ回路技術に強みを持ち、S A E社が日本で設計から試作等を主に行い、マレーシアを拠点とするS A M社が、日本向けはもとよりタイをはじめとする東南アジアの日系メーカー向けの電子部品を量産する、両社の連携によって設計から量産までを行うE M S（電子機器の開発・製造受託サービス）企業グループであります。

今回の株式取得により、当社グループがマレーシアに拠点を持つこととなり、ASEAN地域の主要な4カ国を網羅いたしますが、この主要な国々においては海外メーカーの進出が激しく既に人材確保に逼迫感が生じつつあります。このため、これらの需要のある拠点に対し、いまだ主要産業が育っておらず人材確保が容易なミャンマー・カンボジア・ラオスなどを採用拠点と捉えて今後進出し、ASEANの主要各国にてグローバルなネットワーク戦略を進めるとともに、SAE社及びSAM社のノウハウによる開発から量産までの一括受託体制の強化によって生産アウトソーシングサービスの充実を実現いたします。

(3) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

SAE社及びSAM社の普通株式	1,371百万円
アドバイザー費用等(概算額)	60百万円
合計(概算額)	1,431百万円

以上